

地域で輝く介護福祉学校と栗山高校に通う皆さん の様子をお届けします

今できること、これからも見据えて

良子 さん (北海道介護福祉学校 2年) **芳子 さん** (同 2 年) 小田

います。 小田さんは「資格勉昨年入学しました。 いです」と話します。 れながらやっていけて 生・先生たちに支えら す」と話しながらも「学 強との両立は大変で 感謝でいっぱ

目指したい」と決心し、 以前から夢見ていた コロナ禍をきっかけに 僚でもあった二人は、 て在籍する中村さんと 「人の役に立つ仕事を 田さん。元職場の同 公共職業訓練生とし

(未完成







活動に慣れています。年団の頃から少人数の

神的に成長したい」と

を味わい、

技術的·

まずはチームでの勝利

(左) 少し緊張した様子で始まった初日の活動(右) 日の活動後には全員と打ち解け、笑顔で記念撮影を 最終

決を福祉の視点で行フィールドに課題解 もありました。 ションを指導する機会 域の会合でレクリエー しており、 操やレシピなどを考案 困りごとを解決する体 して活動中。高齢者の ヘルスケアグループと う「地域活動研究」 現 人は 11月には地 町 内 0)

できること、これからも見据えて

きりと希莉斗 類 さん(栗山高校2年) • **丸岩** さん(同1年)

選ばれた実力者。「少

学時代に空知選抜にも と語っています。一方、 リギリの人数です。 1年生の丸岩さんは中 とを頑張っています」 まずは自分にできるこ で焦りもありますが、 バスケを始めており、 飛渡さんは、高校から か5人で大会出場はギ 丸岩さん。部員はわず 主将飛渡さんと副主将 経験者の後輩ばかり 一の2年生である ス ケット (スケ) 部の 1

動を行き来し、助っ人 据えて頑張りたい」と 標の初勝利、また、 借りて出場します。 のこと。飛渡さんは「次 の力も借りて活動中と の大会は野球部の力を 子野球部が互いの部活 抱負を語っています。 意気込んでいます。 人生を迎える来年も見 現在、 バスケ部と男

